

令和4年度当初予算の概要

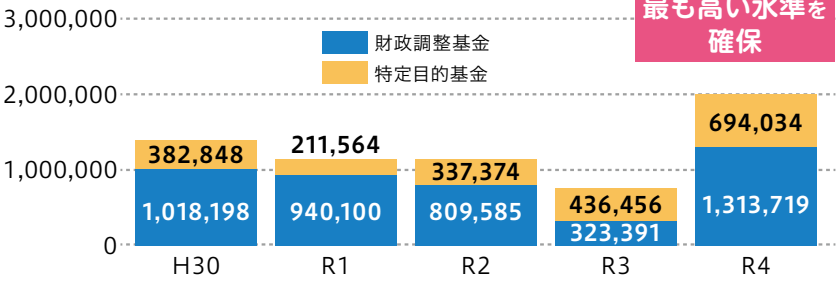
図 財政課 財政担当
☎424-9100

一般会計の 予算規模

280億1,100万円

前年度比 2億1,600万円(0.8%)減

■基金現在高(当初予算時点見込額) (単位:千円)



直近5か年で
最も高い水準を
確保

一般会計当初予算の概要

令和4年度当初予算編成では、都市基盤整備の推進や防災対策、国に先行した少人数学級の展開や市内各地でのイベント開催など、ハードとソフト両面に渡り市民サービスの向上につながる予算編成となっています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響から市税の見込額が減少し、多額の基金を取り崩すことで予算編成を行いました。令和4年度は市税の全体的な回復傾向により、基金の取り崩しが抑えられたことで、基金現在高は直近5か年で最も高い水準となりました。

基金とは
市の貯金
のことです



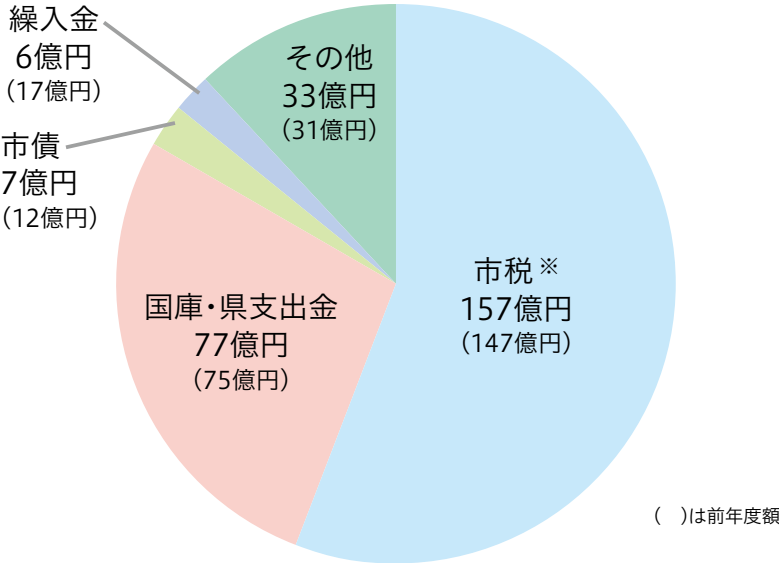
一般会計歳入予算

※市税の内訳

(千円)

	今年度	前年度	比較
個人市民税	6,923,620	6,211,840	711,780
法人市民税	360,650	353,790	6,860
固定資産税	6,582,906	6,343,776	239,130
軽自動車税	70,974	67,018	3,956
市たばこ税	408,000	413,000	△5,000
都市計画税	1,400,290	1,335,630	64,660

●市税…前年度から約10億円増加



一般会計歳出予算

■民生費 ※1

障害者相談支援事業費や在宅障害者支援事業費の増加などにより、前年度から約2億3千万円増加。

■教育費 ※2

国の取組に先行した小学4・5年生の「少人数学級」の実施、広沢小学校トイレ改修工事、総合体育館照明LED化工事、第三中学校特別支援教室新設工事実施設計などにより、前年度から約5億3千万円増加。

■総務費 ※3

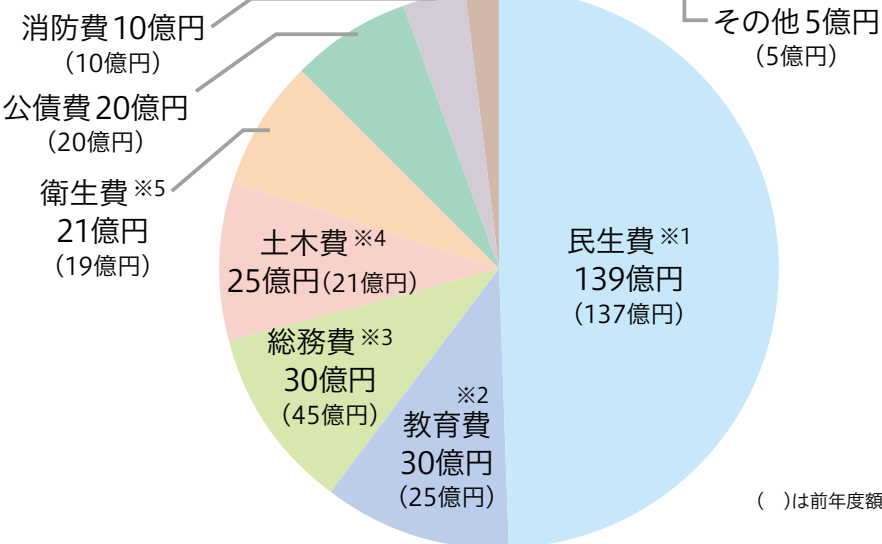
オリンピック・パラリンピック関連事業費、広沢複合施設整備事業費の減少などにより、前年度から約15億円減少。

■土木費 ※4

和光版MaaS事業費、道路補修費、通学路安全対策経費の増加などにより、前年度から約4億円増加。

■衛生費 ※5

ごみ広域処理事業に係る朝霞和光資源循環組合ごみ処理負担金の増加などにより、前年度から約2億円増加。

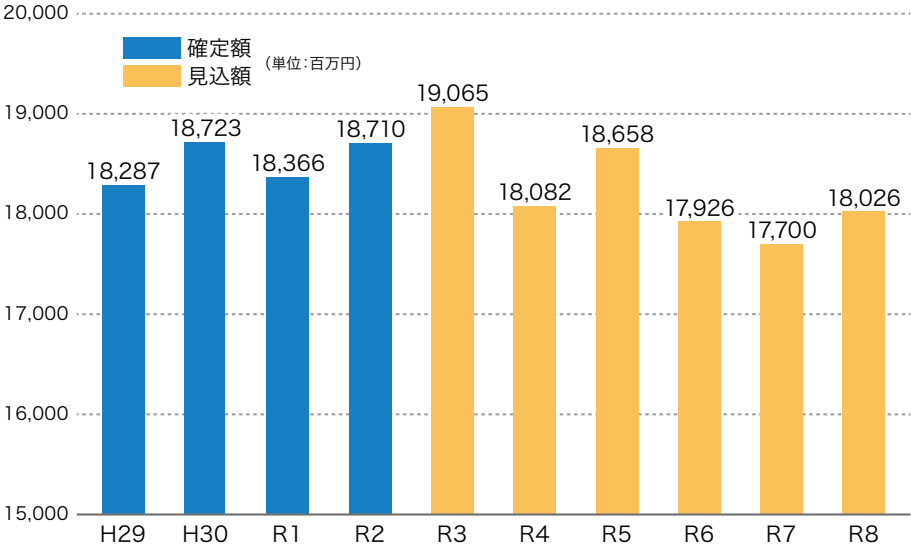


●上記グラフの各項目は億円未満を四捨五入しています

地方債現在高(普通会計※)の推移

●令和3年度以降は見込値です

※普通会計とは、一般会計と駅北口土地区画整理事業特別会計を連結した会計のことです



令和4年度末地方債現在高は、前年度から約9億8,300万円減少した約180億8,200万円となる見込みです。

特別会計・企業会計の令和4年度当初予算額

	今年度	前年度
国民健康保険特別会計	63億3,373万9千円	63億3,187万3千円
後期高齢者医療特別会計	8億9,545万1千円	7億8,444万5千円
介護保険特別会計	42億643万1千円	40億1,978万円
駅北口土地区画整理事業特別会計	12億7,916万8千円	9億3,336万2千円
水道事業会計	19億2,034万7千円	21億9,786万5千円
下水道事業会計	20億8,453万4千円	19億3,269万5千円

近隣4市の一人当たり予算額

	一人当たり(千円)	予算額(千円)	人口(人)
和光市	334	28,011,000	83,746
朝霞市	318	45,628,000	143,585
新座市	323	53,585,000	166,108
志木市	381	29,164,000	76,595

和光市以外3市の予算額については、予算(案)によるものです。
和光市・新座市は令和4年1月1日現在、朝霞市・志木市は令和3年12月31日現在の人口です。